

調査団体名	NPO法人みたけ・500万人の木曽川水トラスト	団体代表者名	由井滋 取材対応:大沼淳一
設立年	1998年	団体URL	http://homepage3.nifty.com/mitake/
活動地域	可児郡御嵩町	調査員	長谷川、杉野
取材日	2009/12/12	レポート作成者	長谷川真純
名古屋市民・命の水を守るトラスト			
<p><現在どんな活動をしているか>2009年活動計画より</p> <p>1)水源林保護育成事業:トラスト活動により取得した「水源の森・みたけ」及び「御嵩町有林」における間伐、枝打ち等作業、自然観察会の開催等。</p> <p>2)水源地域環境保全のための政策提言事業:御嵩町有林管理整備計画への提言、御嵩町で開催される行事、「名古屋環境フェア」等のイベントへの参加、木曽川流域マップの作成。</p> <p>3)環境保全啓発事業:情報誌「水トラストニュース」の発行、なごや環境大学講座の主催(御嵩町と共催)、木曽川流域圏シンポジウムの開催。(直近では「第3回木曽川流域圏シンポジウム 御嵩町・産廃処分場問題は終わっていない」2009.12.19開催)</p>			
<p><会のモットー(何を大切にしているか)></p> <p>木曽川流域において、上下流域の住民交流を通して木曽川上中流域の過疎化、森林荒廃、産業廃棄物の不法投棄等環境問題の改善、水源林等の育成・保全、木曽川流域圏全体の環境保全や社会基盤整備及び上下流域自治体間の相互協力等に関する政策提言等を通じて、木曽川を守ること。</p>			
<p><設立から現在に至るまでに変化したこと></p> <p>森林整備活動にエネルギーの相当部分を割かれて、流域圏に関する提言活動や水源基金実現のための活動、上下流域交流を目指す活動への比重が相対的に低下しているのが悩みの種である。</p>			
<p><連携している団体・専門家・自治体など></p> <p>御嵩町、なごや環境大学、流域自給をつくる大豆畑トラスト</p>			
<p><今までに行った調査研究></p> <p>間伐する際に全ての伐倒木の年輪、胸高直径、樹高を測定している。これによって林分の正確な評価、整備計画の微調整を行っている。また、木材市場への出材実験、パルプ材としての出荷実験なども行っている。残存木の何本かで、間伐実施後の生長曲線の変化も観察中である。</p>			
<p><現在直面している課題></p> <p>各種助成金に応募し、道具類や消耗品購入、保険料支払いなどを行っているが、備品的要素の強いものの購入を認めないところが多く、機材保管倉庫、木材搬出用機材の購入ができなくて困っている。</p> <p>ボランティア参加者が増えたことはよいのであるが、それだけ安全管理が難しくなり、無事故を貫くためには相当な注意が必要になっている。また、これらボランティア参加者が、流域全体のことを考えてくれるようになるためには、まだまだ大きなギャップがある。</p>			
<p><今後やってみたいこと></p> <p>NPO法人の前身である「みたけ・500万人の木曽川水トラスト」時代から一貫して、木曽川下流住民の水源林を守っている上中流域の人たちへの利益還元をうたっており、木曽川流域圏の「水源保護条例」の制定や「公的水源基金」の設立等、流域を一体化した社会システムづくりへの提言を続けること。</p>			
<p><そのためにはどんな情報・人脈が必要か></p> <p>政治家、行政、労働組合、流域圏に関して同じような視点を持って活動している市民団体・ネットワークなどとの接触、情報交換、共同行動の模索が必要である。</p>			
<p><チームオリジナルの質問></p>			
質問内容:	近年、ボランティアの高齢化が問題となっているが、貴団体では問題ないか。		
答え:	ボランティア参加者の年齢層は比較的低く、ボランティア募集のホームページ「ほらみみ」掲載を見ての学生参加も多い。定着率は5人中1人(20%)程度。東京から夜行バスで間伐や枝打ちに通うOLさんもあり、ボランティア参加者の年齢、職業等は多岐にわたる。		

<その他、伝えたいこと>

水トラストの出発点でもある御嵩町の産廃処分場計画地は、今でも寿和工業が所有している。住民投票で産廃処分場にしないことが明記されたが、それだけでは確実ではない。名古屋市や愛知県が水源林として買い取るのが最も良い解決法であり、それを目指して活動を進めていきたい。

2010年に予定されているCOP10に関連して、木曾川上流域の生態系サービスを楽しむ下流域都市の責任の果たし方としての、水源基金や水源林買い取りなど、上流域支援施策の実現や制度化を提案していきたい。



間伐前の林分調査



作業小屋の前で



火を囲んで昼食



水源の森入り口